

# 風立ちぬ

『志高く 未来を切り拓く』立川中学校通信

第7号 令和6年6月23日(金)発行

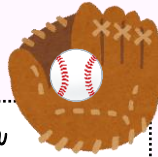
文責 佐藤正大

## = 田川地区総合体育大会 結果報告!! =

かっいんばり  
ました!

### 野球 第3位

【選手代表から】



総体では「県大会出場」という夢は叶いませんでしたが、新人総体では県大会に出場出来るように練習を積んでいきます。応援ありがとうございました。

### 卓球

【予選リーグ】

■男子団体 2位通過

■女子団体 2位通過

【決勝トーナメント】

■男子団体 決勝トーナメント1回戦敗退

■女子団体 決勝トーナメント1回戦敗退

■男子個人戦

半澤□□さん 齋藤□□さん 渡部□□さん 櫻田□□さん  
久保田□□さん・・・予選リーグ敗退

成澤□□さん 相馬□□さん 相馬□□さん・・・決勝トーナメント初戦敗退  
坂本□□さん・・・決勝トーナメント3回戦敗退(ベスト16)

■女子個人戦

小林□□さん 阿部□□さん 原田□□さん 齋藤□□さん 齋藤□□さん  
太田□□さん・・・予選リーグ敗退

加藤□□さん・・・決勝トーナメント1回戦敗退

【選手代表から】



3年生としては最後の大会で、全力を出し切れた人もいれば、悔しい思いをした人もいました。でも、今まで支えてきてくれた家族やコーチに感謝して臨むことができたのではないかと思います。全校生徒の皆さん、そして先生方、盛大な応援ありがとうございました。

### 柔道

■男子団体 第3位

■女子団体 優勝 県大会出場

■男子個人

早坂□□さん優勝 県大会出場 森□□さん 優勝 県大会出場

小野寺□□さん 優勝 県大会出場

奥山□□さん 第2位 県大会出場 上野□□さん 第2位

井上□□さん 第3位

■女子個人

小鷹□□さん優勝 県大会出場

村井□□さん優勝 県大会出場

井上□□さん優勝 県大会出場



【選手代表から】

今回の大会を一所懸命闘い、県大会へとつなげることができた人がいて良かったです。これからも練習を精一杯頑張り、良い結果を届けられるようにします。応援ありがとうございました。

### 陸上

■男子3年400M 本間□□さん 第1位(新記録) 県大会出場

■男子共通200M 優勝 本間□□さん 県大会出場

■男子2・3年1500m 佐藤□□さん 第10位

■男子共通3000m 佐藤□□さん 第5位



【選手代表から】

応援ありがとうございました。

### バスケットボール

2回戦敗退

【選手代表から】

たくさんの応援ありがとうございました。



## バドミントン

【予選リーグ】

■男子団体 予選リーグ敗退

■女子団体 第2位 県大会出場

【決勝】

■男子シングルス 黒沼□□さん (ベスト8)

小砂川□□さん: 2回戦敗退

薄網□□さん 金内□□さん: 1回戦敗退

■男子ダブルス

石川□□さん・板垣□□さん組 2回戦敗退

清野□□さん・島脇□□さん組 1回戦敗退

■女子シングルス

上野□□さん 優勝 県大会出場

長南□□さん 2回戦敗退

柿崎□□さん 1回戦敗退

■女子ダブルス

小松□□さん・本間□□さん組 第5位 県大会出場

【選手代表から】

目標を達成することができないメンバーもいましたが、最後まで諦めずに試合ができて良かったです。県大会に出場する選手は、今まで出た課題を改善し、良い結果を残せるように頑張ります。応援ありがとうございました。



## 剣道

【予選リーグ】

■男子団体 1位で決勝トーナメントへ

【決勝トーナメント】 ■男子団体 3位

■男子個人戦

黒沼□□さん 池田□□さん 2回戦敗退

小林□□さん 田中□□さん 小柳□□さん 1回戦敗退

【選手代表から】

県大会への出場は叶いませんでしたが、全員が全力を出し戦えました。応援ありがとうございました。



## バレーボール

【予選リーグ】 2位通過

【決勝トーナメント】 1回戦敗退 ベスト8

【選手代表から】

これまでの練習の成果を出し切り、6人全員で戦えたことをとても嬉しく思いました。この大会で出た反省点を次の大会に生かして欲しいと思います。応援ありがとうございました。



# ＝「悔しい気持ちは、次に挑む気持ちに向ける！」＝

中学生活の大きな山を一つ乗り越えました。県大会出場権を得た選手・チームの皆さん、おめでとうございます。あなたはゴールをどこにおいていますか。「あと一人」「あと1分」「あと1本」「あと1点」・・・勝利が見えてくると、こんな応援の声がどこからか聞こえてきます。そこに心の隙が生まれ逆転されることも・・・よく「家に帰るまでが修学旅行ですよ～」という声かけがあります。あながち間違いではなく、途中で気を抜いてしまうと思わぬ落とし穴に落ちてしまいます。私は幾度となく逆転負けを味わったので、ゴールは常に先に置くようにしています。試合なら相手に礼をするところまで。試験なら会場を出るまで、というようにです。①上には上がります。常に挑戦者の気持ちで自分の力を出し切ってください。

残念ながら出場権を得られなかった選手の皆さんには、『悔しい気持ちは、次に挑む気持ちに向ける』という言葉を贈ります。あなたにとって次のチャレンジは何ですか? 「運動会?」「合唱コンクール?」「入試?」・・・「あの時、もうちょっと我慢していたらなあ～」という後悔は無いです。

苦い思いを繰り返さないよう、次に備えましょう。②優勝する人は、優勝するだけの準備(練習)をしています。



# 『Share Dream』

